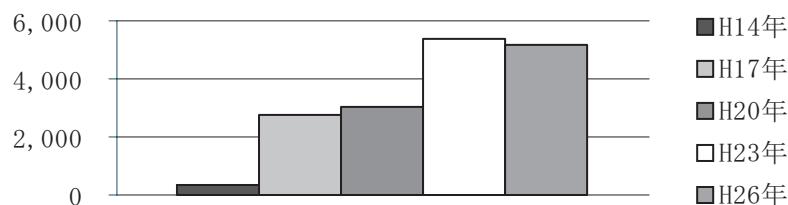


【地域密着型サービス】

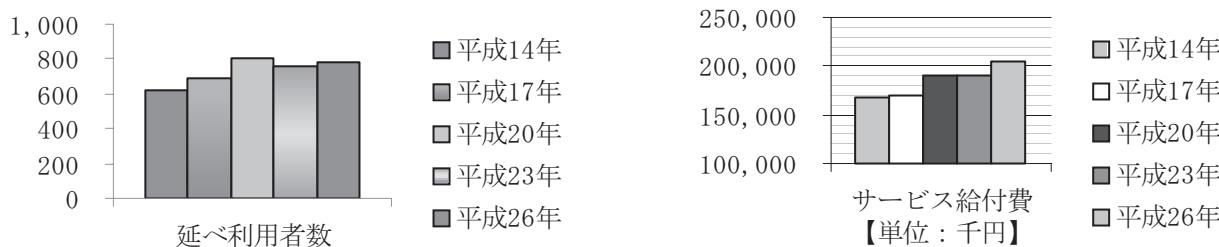
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）は、平成16年に町内に開設（9床）、平成22年に増設（9床）され、現在18～19人前後の利用となっており、利用者の介護度により変化はあるものの、今後も同程度の利用を見込んでいます。



【介護保険施設（特養・老健など）】

平成14年以降、利用者は一定の伸び率で推移しています。

年間の延べ利用者数は平成20年度から少し減少傾向にありますが、要介護認定者の重度化もあり、サービス費用額が伸びていますので、第6期計画中は微増すると見込んでいます。



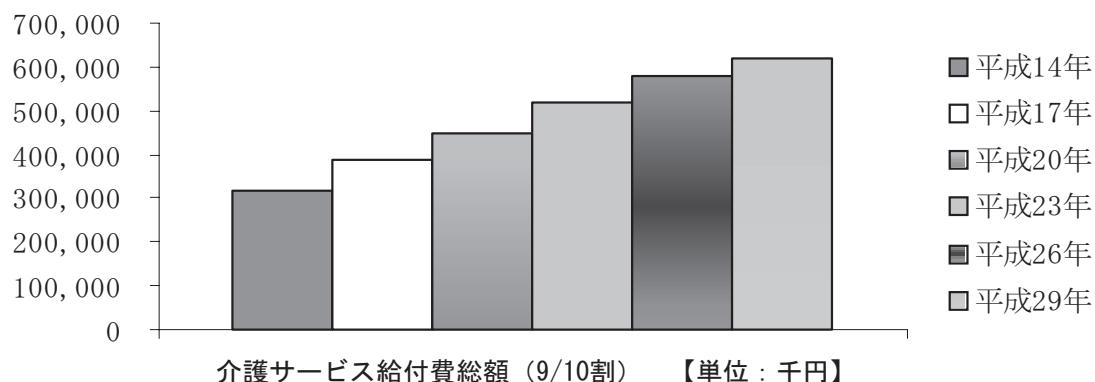
【その他のサービス】

- ・高額介護サービス費：月の自己負担（1割）が一定額を超えた場合、超えた分を支給する制度です。
- ・特定入所者介護サービス費：入所施設（特養や老健、ショートステイなど）の食事代、部屋代について、低所得者層に対して一部を補てんするサービスです。

【介護サービス給付費総額の推移・推計】

介護サービス給付費総額は、要介護認定者数や介護サービス利用者数などにより変動します。

藤里町の場合、高齢化率の上昇とそれに伴う要介護認定者数の増もあって、サービス給付費は毎年増え続け、第6期最終年（平成29年）は、619,030千円になると見込んでいます。



【次回は、介護保険の在り方と介護予防・日常生活支援総合事業についてお知らせします】